

<追加>  
既存団体様

## 東京電力福島第一原子力発電所事故被災者応援金推薦申請書

様式1

## 東京電力福島第一原子力発電所事故被災者応援金運用管理委員会 御中

以下により応援金の推薦申請をいたします。

申請日	2022 年 1 月 7 日		
団体名	エフオーイージャパン		
代表者氏名	ランダル・ヘルテン	実施責任者	矢野恵理子
連絡先	Mail:eri8888yano@gmail.com		
* 事務局からの連絡・書類の送付は、全て実施責任者宛に行います。事業の内容について日常的にお問合せのできる方を実施責任者として選定してください。			
推薦団体活動内容概要			
団体設立年月日	1980 年 1 月 1 日		
法人格取得日	2001 年 11 月 14 日		
助成対象となる事業内容	福島ぽかぽかプロジェクト 原発事故により、放射線量が高くなった地域に暮らす子どもたちを、線量の低い地域に招き、思いっきり外遊びをしてもらうこと。また、保護者が被ばくの影響や健康などの不安を共有できる場の提供。		
支援対象者	※対象エリアと受益者数についても言及 福島県に暮らす子どもとその家族、福島県から避難した子どもとその家族 年間 250 名～300 名（コロナの影響により、小規模開催となった場合は 150 名～200 名）		
応援金使途	※社会的影響の範囲についても言及 野外活動費用（レンタルスキー代、リフト券代、カヌー体験費用、ツリーアドベンチャー費用、プール利用料など） PCR 検査費用（コロナ感染が落ち着くまでは、参加者全員実施） 施設維持費（猪苗代町の拠点）。光熱費・日帰り温泉代・スタッフ交通費・人件費		
弊生協との関係性 ※連携による可能性、社会的影響等	原発事故から原発事故被害者の救済に関する運動と一緒に取り組んできました。 ぽかぽかプロジェクト実施に当たり、ボランティアスタッフとして実施状況を見ていただいた。 御生協の理事の皆さんや会員のみなさまに、参加者との交流を持っていただき、福島の置かれている今の状況やそこで暮らす子育て世代のお母さんお父さんの苦しみを知っていただく試みを増やしていけたらと考えています。 福島で暮らす方々を御生協のみなさまが応援していることを伝えることにより、未だ被害の中にいるのに、忘れ去られていないと思っていただくこと。		
当該事業予算額	5,000,000 円		
申請する応援金の予定額 ※上限 100 万円	1,000,000 円 ※ 応援金確定額ではありません。		

※当申請書の提出期限は、2022 年 1 月 7 日（金）必着

## &lt;注意事項&gt;

- ・対象となる活動期間は 2022 年 4 月 1 日 ～ 2023 年 3 月 31 日までです。
- ・申込時点で未実施のものは、予算（見込）額を申請してください。
- ・活動期間内に申請した企画を行わなかった場合は返金となります。また、申請額より実費が下回った場合は、その差額を返金していただきます。